

市民の皆様へ

全国では、感染力が強い新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」を含む1日の新規感染者数が5,000人を超えるなど、感染者が急増しており、「第6波」の入り口にあると考えられ、第5波以上に加速度的に新規感染者が増加することが懸念されております。

富山県においても、新規感染者が急速に拡大する可能性があり、このままでは県独自の警戒レベルを「Stage 2」に移行することも懸念されることから、本日から「新型コロナウイルス感染拡大警報（富山アラート）」が発出されました。

市民の皆様におかれましては、「マスクの着用」、「手洗い」、「ゼロ密」、「換気」など基本的な感染防止対策の徹底を改めてお願いいたします。

また、連休中の外出や、成人式後に行われる懇談会など飲食する機会が増えることから、会話の際にはマスクをつけ、大声での会話や過度な飲酒を控えるなど、リスクの低減を図る取組をお願いします。

新型コロナウイルスに負けない砺波市を目指して、皆様と共に感染防止対策を進めていきたいと思っておりますので、引き続き以下の点についてご留意願います。

(1) 外出・飲食などについて

- ・食事中はしゃべらず、会話をするときはマスクをつける。
- ・大声での会話は控え、大人数・長時間の飲み会はなるべく避ける。
- ・初めて会う人や最近会っていなかった人との会食は気をつける。
- ・会食や旅行では、感染防止対策が徹底された第三者認証店を利用する。
- ・外出の際は、混雑した場所や時間帯を避ける。
- ・発熱等の症状がある場合は旅行や外出は控え、速やかに医療機関に受診する。

(2) 県外との移動について

- ・感染が拡大している地域との往来は慎重に検討する。

(3) 三密いずれもの回避（ソーシャルディスタンスの確保）、マスク着用の徹底、手指消毒・手洗いの徹底など、基本的な感染防止対策を徹底する。

(4) 職場や家庭内において

- ・家庭にウイルスを持ち込まないことを最優先に行動する。
- ・マスクはできる限り不織布のものを、鼻にすき間なくフィットさせて着用する。
- ・帰宅後や食事の前など、こまめな手洗いや手指消毒を徹底する。
- ・ワクチン接種後も油断せず、引き続き感染防止対策を徹底する。

令和4年1月7日

砺波市長

